

2020年3月1日発行  
第610号(通算)  
発行:奇数月1日  
会員購読料:1月10円(年間60円)  
一般購読は別途送料

# 環境と健康

発行者

一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~  
広島県環境保健協会

佐藤 均  
広島市中区広瀬北町9番1号  
郵便番号 730-8631  
電話 082-293-1511番  
振替口座01380-2-27511  
URL http://www.kanhokyo.or.jp/

## 事業イメージ

### 被災地・被災者

家屋損壊、水不足、災害廃棄物  
健康問題、避難所

被災者支援



## ニーズに即した人的・物的支援を

### 防災・減災・復興に活かす公衛協活動の推進

災害対策には、自助・共助・公助の3つの組み合わせが重要とされています。大きな災害であればあるほど、国や地方公共団体による公助の救助、救援はすぐには期待できなくなり、自助、共助の力が重要視されます。

平成30年7月豪雨災害を機に、公衛協においても大会宣言に「防災・減災・復興に活かす公衆衛生活動の推進」を掲げ、「コミュニティ」の中で共助の活躍が求められています。

これまで公衛協では、長い歴史の中で環境健康をテーマに様々な活動を行ってきました。これらの活動の中から、今後発生しうる災害に向けて、平常時からできることを考えていくことになりま。

公衛協として、どのような役割を果たしていくかを明確にし、行政と連携して取り組むことが大切です。当協会は、各公衛協の二

#### <5つの視点>

- ・被災家屋での消毒活動の世話
- ・被災家屋の汚泥除去の世話
- ・井戸水の利用に向けた体制づくりと活用(確保と運用)
- ・発災時の災害ごみの分別活動
- ・被災者の健康維持に向けた支援活動

### 福山市公衛協で研修を開催

防災・減災コース研修は、人的な支援策として、公衆衛生推進委員を対象に実施していきます。それに先立ち、2月18日に福山市公衛協の研修において、公衛協の役割を中心に説明を行いました。研修では、一部の地区からは早速、進めていきたいなど活発な意見も出て、来年度から具体的な活動に進めていくことを確認したところです。

今後は、すべての公衛協に呼び掛けて、具体的な活動につながりやすいところから、スピー



噴霧器を手に消毒の必要性を説明

### 推進員など90人が参加

#### 脱温暖化推進員フォーラム2020を開催

今年度の脱温暖化推進員フォーラムは、2月7日にサテライトキャン



推進員に期待される役割について情報を提供

パスひろしま(広島市中央区)で開催し、県内各地から前回は上回る約90人が参加しました。このフォーラムは、県内の地球温暖化防止活動推進員を中心に、地球温暖化対策地域協議会および公衆衛生推進協議会の関係者が一堂に会し、互いの活動や意見交換を通して、事業の活性化を図る

ことを目的に開催しています。フォーラムでは、最初に県内の地球温暖化対策地域協議会の活動事例の完成、新規の地球温暖化防止活動推進員の紹介、中国四国各県センターが参加して行っている研修会の報告を行いました。

その後、「気候変動と私たちの活動」地球温暖化防止活動は、今のままで良いか?と題して、地球温暖化問題に警鐘を鳴らす映画「不都合な真実2」を用いて、地域循環共生圏、SDGs、Fryday for Future

eなどの新しい動きの中から、推進員に期待される役割について情報提供しました。お昼を挟んで午後からは、2019年度にTEAMMATEひろしまで取り組んでいる4つのグループ活動の報告(詳細は2面参照)を行い、その後、グループに分かれて意見交換を行いました。

#### がんせんか 琴線歌

近年のがん医療の進歩は目覚ましく、早期に発見し治療につながることであれば治癒する病気が多くなりました。今では、早期発見・早期治療に加え、治療しながら生活できるだけでなく、治療を中断し、がんとの共生を実現することが大変重要になってきています

### がんとの共生に向けて

▼とりわけ現役世代がんと診断されたときに

は、治療と生活を両立させる必要性が層々大きくなります。少し古いデータですが、平成28年に広島県内でがんを発症した20歳から64歳までの方は5千6百27名おられます。こうした方々からは「仕事は辞めないとけないのか」「入院中の子どもの世話はどうしよう」といった不安の声が寄せられています。また、勤務者の3人に1人の方が退職あるいは解雇されているとい

ん患者さんやご家族などから幅広くがんに関する困りごとや心配をお聞かせいただき、治療と生活を両立させることができるよう支援しています。センターを十分に活用していただき、がんになっても自分らしい生活を送ることができるよう広島県を一緒に実現していきましょう。

(広島県健康福祉局)

医療・がん対策部長 久保康行

## 一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~ 広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)  
TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

基本理念

~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。

